

道づくりだより

第37号

2011. 3 島根県道づくり調整会議



都市計画道路 東津田中央線 開通

CONTENTS

1. 都市計画道路 東津田中央線の開通
2. 一般国道 432 号 東岩坂バイパス 別所工区の開通について
3. 浜田港の臨港道路について ~ 福井 4 号線 ~
4. 道路台帳を Web で公開しています



都市計画道路東津田中央線の開通

都市計画道路東津田中央線は、都市計画道路小浜堂の前線を起点とする松江道路側道までの延長約1.2キロ、幅員11メートルの幹線道路であり、松江市が街路事業により平成16年度から整備を進め、平成23年3月23日供用開始しました。

本路線は平成25年春に暫定2車線で川津バイパス～松江道路間の供用を予定している松江だんだん道路の側道としての機能を担っています。

また、本路線は自転車・歩行者道を備えており、山陰道松江JCTから国道9号をスムーズに連絡するとともに、国道9号及びJRを高架橋で跨ぐことにより、東津田地区の南北を安全に往来することが可能になりました。

事業概要

路線名	都市計画道路 3・6・77号東津田中央線
整備区間	L=1.2km
事業期間	平成16年度～平成23年度
事業主体	松江市
道路規格	4種2級
設計速度	40km/h
道路幅員	(一般部) W=11.0m 車道3.0m*2車線+路肩0.5m*2+歩道4.0m
総事業費	約37億円



一般国道432号 東岩坂バイパス 別所工区の開通について

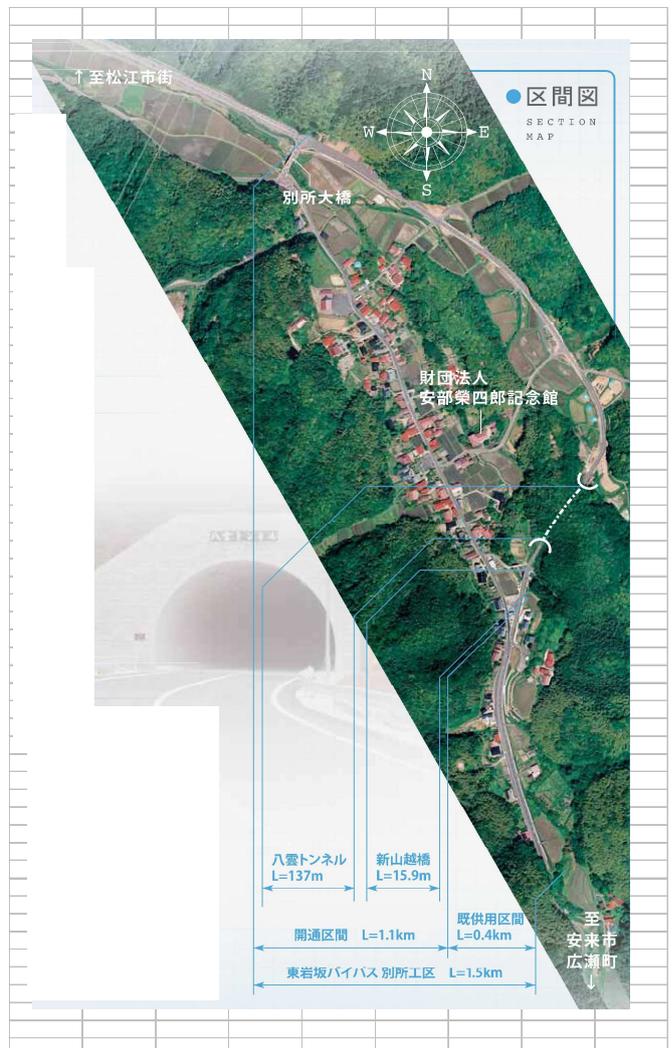
島根県では、昭和54年度より安来市広瀬町境から松江市八雲町日吉までの8.6kmを東岩坂バイパスとして整備してきました。

このたび平成23年3月5日に、平成15年度より整備してきました別所工区1.5kmのうち八雲トンネル(延長137m)を含む1.1kmの区間が開通しました。

本区間の開通により、松江市八雲町東岩坂地内から松江市市街地へ円滑にアクセスすることが可能となり、日常生活の利便性向上のほか、沿線地域の産業・文化の振興にも大きく寄与するものと期待されます。

【事業概要】

- 路線名 : 一般国道432号 東岩坂バイパス 別所工区
- 工区延長 : L = 1.5 km (松江市八雲町東岩坂地内: 既供用延長0.4 km)
- 開通延長 : L = 1.1 km
- 事業期間 : 平成15年度 ~ 平成22年度
- 事業主体 : 島根県
- 道路規格 : 第3種第3級
- 設計速度 : 50 km/hr
- 道路幅員 : (一般部) 車道3.00m × 2車線 + 路肩1.50m = 全幅7.50m
(トンネル部) 車道3.00m × 2車線 + 路肩1.00m = 全幅7.00m
- 主要構造物 : 八雲トンネル L = 137m 、 新山越橋 L = 15.9m
- 総事業費 : 約15億円





開通式式典

テープカット



通り初め



浜田港の臨港道路について～福井4号線～

「浜田港」は、島根県が管理している港では唯一の国際貿易港で、「鰐石地区」「長浜地区」「福井地区」の3地区から構成されています。

今回は、県内の港湾で唯一国際定期コンテナ航路が発着する「福井地区」と国道9号を結んでいる臨港道路「福井1号線」の現状と課題、及び現在計画中の物流機能効率化を図るために浜田港背後で建設中の高規格道路浜田三隅道へ直結する臨港道路「福井4号線」を紹介します。

【臨港道路福井1号線の概要】

福井地区は、海を埋め立てて整備したふ頭で、浜田港の中で最も新しい多目的国際ターミナルを有する地区です。

福井ふ頭は、直背後に山があるため、基幹道路である国道9号との距離は短いものの高低差は約25mあり、その間にJR山陰本線が国道9号と並走するように通っています。

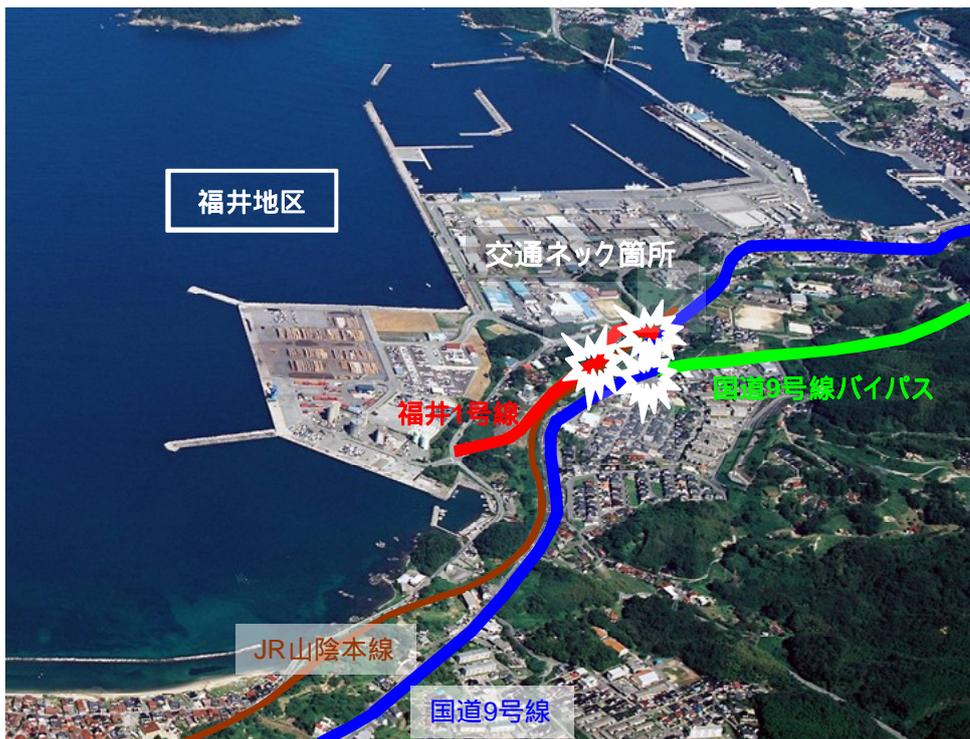
そのような地形の制約を受けながら、福井地区と国道9号を結ぶ唯一の臨港道路福井1号線 全延長993m（橋梁72mを含む）が平成2年に供用開始しました。

その後、平成5年に国道9号浜田バイパスが開通、平成11年に今の福井ふ頭が完成し、平成13年には韓国釜山港とを結ぶ定期国際コンテナ航路が就航するなど、周辺環境が大きく変わってきました。

特に近年は、貨物船の大型化が顕著となり、陸上輸送を行う車両も大型化と伴に増加しています。

そうした中、福井1号線は急な縦断勾配（坂の勾配）や急なカーブがあるため、大型車両の通行に支障を来すようになり、また国道9号との交差点は、平成5年に完成した浜田バイパス交差点と近いことから慢性的な渋滞箇所となり、特に朝夕は福井1号線から国道9号への合流が困難になっています。

そのため、浜田港を利用する貨物車両は、円滑な輸送を行うことが出来ないことから輸送コストが増加し、浜田港利用促進に大きな影響を与えています。





【臨港道路福井4号線】

近年、福井ふ頭では、ロシア・ウラジオストク港間とコンテナ輸送も可能な RORO (ローロー) 船航路の開設、石炭の輸入開始等により新規の取扱貨物が増加しています。また、浜田港近郊への企業進出や工場増設等があり、浜田港の利用拡大が期待されています。

しかしながら、浜田港利用促進のためには、スムーズに貨物の輸送ができることが必要不可欠であり、高速道路網までの円滑なアクセスを確保することが重要となっています。

そこで、福井ふ頭と浜田港背後で建設中の高規格道路浜田三隅線を直結する臨港道路「福井4号線」を計画しています。

福井4号線は、福井ふ頭の出入口を起点として、^{きょうりょう}橋梁で海上、JR山陰本線と国道9号の上空を通過した後、^{そくしん}県道熱田インター線と合流し、浜田三隅道路へ接続する全延長約1.5kmの自動車専用道路で、大型トレーラーもスムーズに通行できるように計画されています。

鳥根県では、この福井4号線を国が直接工事を行う^{ちよつかつ}直轄事業として採択・整備されるよう国に対して要望しています。

この事業が採択となり福井4号線が完成すれば、貨物輸送がより円滑になり、浜田港及び背後地域の活性化が図れるものと期待しています。



臨港道路とは・・・港湾施設間の連絡及び港湾周辺の一般主要幹線とを結ぶ道路です。

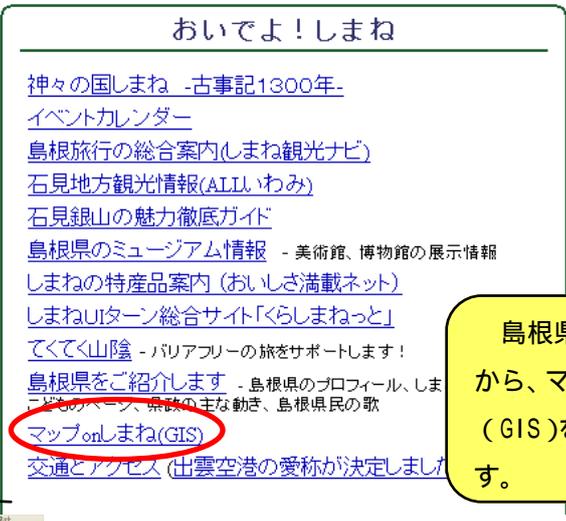
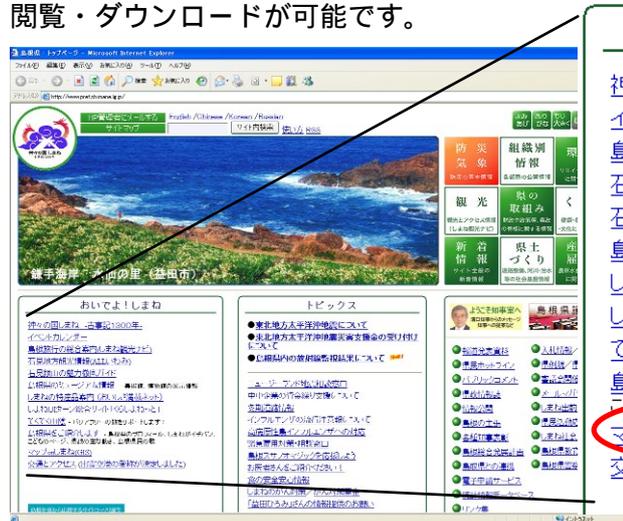
国道、県道、市町村道は「道路法」に基づく道路です。

臨港道路は「港湾法」に基づく道路です。

道路法に基づかない道路は、他にも農道や林道などがあります。

道路台帳をWebで公開しています

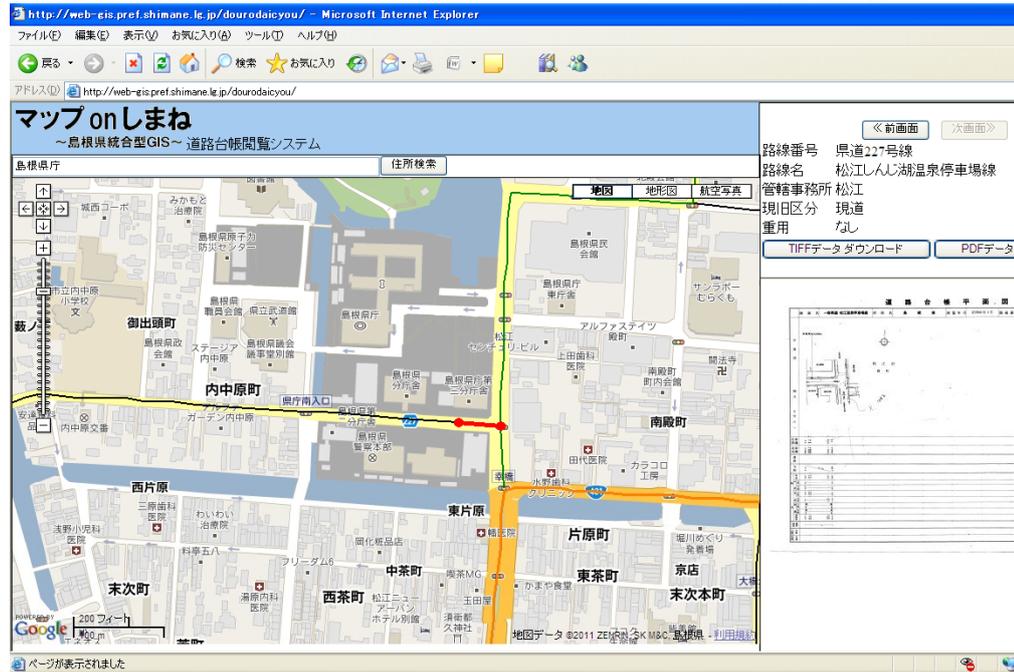
道路台帳とは、道路の形状やその幅員などがわかる図面・調書のことで、島根県ホームページから、閲覧・ダウンロードが可能です。



島根県トップページから、マップonしまね(GIS)をクリックします。



「防災・道路」のカテゴリから、「道路台帳閲覧システム」をクリックします。



地図を拡大し、図面を見たい部分の路線をクリックすると、台帳が表示されます。



TIFFデータ・PDFデータでダウンロードが可能です。